



149話 ジェネリック医薬品のすすめ

家計にやさしいお薬をご存知ですか？

ジェネリック医薬品は、先発医薬品(新薬)の特許が切れた後、新薬と同じ有効成分であることを条件に承認された薬で「後発医薬品」とも呼ばれます。先発品と同じ成分であるにも関わらず、新薬と比べて大幅に研究開発費を抑えることが出来る為、「価格が安い」ということが特徴です。

ジェネリック薬の価格は、平均して新薬の約半額となりますので、お薬代負担軽減に貢献します。医師と相談の上、上手に利用しましょう。

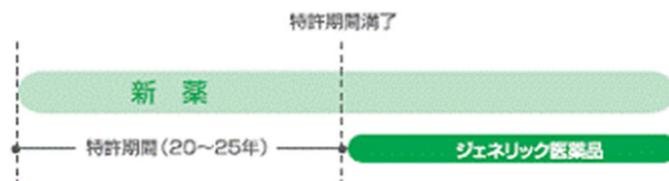
ジェネリック医薬品とは

新薬の特許期間満了後に発売される薬です。

新薬は20～25年間特許に守られ、開発メーカーが独占的に製造・販売できます。

特許期間満了後になると、他の医薬品メーカーが厚生労働省の承認を得れば、製造・販売が可能になります。こうした医薬品の総称がジェネリック医薬品(後発医薬品)です。

また、製品によっては大きさ・味・においの改善・保存性の向上等・先発医薬品よりも工夫されたものもあります。





安全性と品質

新薬は、特許期間が満了するまで多くの患者に利用され、その成分の有効性や安全性は確認されています。

ジェネリック医薬品は、こうした経緯を経て開発されますので、効き目と安全性は十分に確かめられた薬だといえます。また、国による厳しい品質基準をクリアしています。



安い理由は？

研究開発の費用・時間を大幅に削減できるためです。

新薬開発には、10～15年もの年月と、150～200億もの投資が必要といわれるのに対して、ジェネリック医薬品の開発期間は3～5年。そのため、価格も平均すると新薬の約半分に抑えることができます。



■けんこう通信

ご家庭のパソコンへ、保健事業に関するお便りを配信しております。
ご希望の方は、登録のためメールアドレスを添えて、[当組合迄](#)までお気軽にメールください。

■こころとからだの健康相談

健康に関わるお悩みのときは、「こころとからだの健康相談」
フリーダイヤル0120-835-839を安心してご利用ください。

■ひかり健康保険組合に、ご意見のある方は、[当組合迄](#)お寄せください。

ひかり健康保険組合

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-49-7 池袋パークビル3F
tel: 03-5951-7422 fax: 03-5951-9663

